



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月1日

上場会社名 株式会社関西フードマーケット 上場取引所 東  
 コード番号 9919 URL <https://www.kansai-foodmarket.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 克弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 渡邊 学 (TEL) 072-744-5701  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	291,854	3.1	7,938	72.6	7,637	81.3	5,108	79.7
2023年3月期第3四半期	283,193	—	4,599	—	4,212	—	2,842	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,202百万円(84.0%) 2023年3月期第3四半期 2,827百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	89.20	—
2023年3月期第3四半期	48.52	—

(注) 2023年3月期第3四半期の連結経営成績は、当社、イズミヤ株式会社、株式会社阪急オアシス、株式会社関西スーパーマーケット、株式会社KSPの5社からなる連結数値であります。2022年3月期第3四半期の連結経営成績は当社と株式会社KSPの2社からなる連結数値であり、対象範囲が異なることから2023年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	157,198	69,645	44.3
2023年3月期	145,835	66,579	45.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 69,645百万円 2023年3月期 66,579百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2024年3月期	—	8.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	18.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 特別配当 2円00銭

3. 2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 特別配当 2円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	379,000	1.3	8,700	47.0	8,150	52.2	5,000	17.3	87.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) イズミヤ株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	63,858,804株	2023年3月期	63,858,804株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	6,783,598株	2023年3月期	6,066,658株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	57,265,364株	2023年3月期3Q	58,578,619株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「2. 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の状況	2
2. 今後の見通し	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 経営成績の状況

### ▶連結経営成績

当社の連結経営成績は、売上高291,854百万円、収益認識に関する会計基準等による影響を除外した従前の基準での売上高に相当する総額売上高は303,769百万円、営業利益7,938百万円、経常利益7,637百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,108百万円となりました。

### ▶会社別の経営成績

イズミヤ・阪急オアシス株式会社と株式会社関西スーパーマーケットの経営成績については、収益認識に関する会計基準等による影響を除外した数値を記載しております。

当第3四半期連結会計期間は値上げの影響による客単価上昇と客数の回復が継続し、当第3四半期連結累計期間の既存店売上は前年を上回って推移しました。

両社ともに売上・粗利益率改善に向け、曜日販促による集客施策に加え、総菜・PB商品や重点販売商品の取り組みを強化しました。

また、クリンリネスや衛生管理、売場の適正化など「one day リフレッシュ」を実施し、お客様視点で店舗の活性化に取り組みました。

販売費及び一般管理費は生産性向上のため什器等の改善を実施し、要員体制の最適化徹底などにより経費コントロールに努めたことで、計画を下回りました。

イズミヤ株式会社と株式会社阪急オアシスは2023年4月に合併し、イズミヤ・阪急オアシス株式会社となりました。組織・人事の一元化、営業本部機能の効率化、新MDシステムの稼働に加え、店舗タイプ別の品揃えやレイアウトなどの店づくりと運営の標準化をさらに推進しています。

イズミヤ・阪急オアシス株式会社の既存店売上高前年同期比は104.0%（客数101.9%、客単価102.0%）、総額売上高202,846百万円（前期比103.1%）、営業利益4,942百万円（前期比176.8%）となりました。

株式会社関西スーパーマーケットの既存店売上高前年同期比は104.4%（客数100.4%、客単価104.0%）、総額売上高100,922百万円（前期比103.3%）、営業利益3,232百万円（前期比159.2%）となりました。

なお、株式会社関西スーパーマーケットの経営成績は株式会社関西スーパーマーケットと株式会社K S Pとの連結数値です。

また、連結上の総額売上高及び営業利益は、上記に株式会社関西フードマーケットの販売費及び一般管理費並びに内部取引消去等の連結修正を加えた結果です。

## 2. 今後の見通し

通期の予想については、2023年11月1日に公表しました連結業績予想からの変更はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,480	19,341
売掛金	13,071	13,912
商品及び製品	6,997	7,785
原材料及び貯蔵品	123	150
短期貸付金	1,325	2,786
未収入金	6,090	6,689
その他	1,729	1,684
貸倒引当金	△186	△282
流動資産合計	39,632	52,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	31,136	30,931
機械装置及び運搬具（純額）	1,091	1,229
土地	42,830	42,540
建設仮勘定	—	21
その他（純額）	3,683	3,681
有形固定資産合計	78,742	78,405
無形固定資産		
のれん	1,690	1,310
その他	1,476	1,082
無形固定資産合計	3,167	2,392
投資その他の資産		
投資有価証券	1,226	1,418
長期貸付金	2,981	2,849
差入保証金	12,587	12,030
退職給付に係る資産	834	930
繰延税金資産	6,117	6,564
その他	550	540
貸倒引当金	△3	△2
投資その他の資産合計	24,293	24,332
固定資産合計	106,202	105,130
資産合計	145,835	157,198

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,154	34,094
短期借入金	9,781	10,506
1年内返済予定の長期借入金	136	136
未払金	6,429	6,813
リース債務	822	721
未払法人税等	741	479
前受金	1,516	1,609
賞与引当金	1,183	850
人事制度改編費用引当金	682	—
店舗等閉鎖損失引当金	45	—
その他	10,925	9,008
流動負債合計	55,418	64,219
固定負債		
長期借入金	972	855
リース債務	9,546	9,015
繰延税金負債	2,699	2,965
役員退職慰労引当金	85	77
長期預り保証金	3,828	3,838
退職給付に係る負債	4,246	4,170
資産除去債務	2,193	2,209
その他	264	200
固定負債合計	23,837	23,333
負債合計	79,256	87,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	63,373	62,796
利益剰余金	12,628	17,278
自己株式	△8,973	△10,076
株主資本合計	67,127	70,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	170
土地再評価差額金	△479	△479
退職給付に係る調整累計額	△107	△144
その他の包括利益累計額合計	△548	△453
純資産合計	66,579	69,645
負債純資産合計	145,835	157,198

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	283,193	291,854
売上原価	195,850	201,160
売上総利益	87,343	90,693
販売費及び一般管理費	82,743	82,755
営業利益	4,599	7,938
営業外収益		
受取利息	18	18
受取配当金	23	23
リサイクル材売却益	51	55
その他	212	196
営業外収益合計	305	294
営業外費用		
支払利息	243	231
グループ運営負担金	298	308
その他	150	55
営業外費用合計	692	595
経常利益	4,212	7,637
特別利益		
固定資産売却益	14	257
特別利益合計	14	257
特別損失		
ソフトウェア契約解約損	-	1,250
減損損失	-	487
店舗等閉鎖損失	24	65
固定資産除売却損	63	56
特別損失合計	87	1,860
税金等調整前四半期純利益	4,139	6,034
法人税、住民税及び事業税	845	1,148
法人税等調整額	452	△221
法人税等合計	1,297	926
四半期純利益	2,842	5,108
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,842	5,108

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,842	5,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	131
退職給付に係る調整額	△21	△36
その他の包括利益合計	△15	94
四半期包括利益	2,827	5,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,827	5,202
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。